



まつばら

令和4年度
第5号
令和4年8月29日
草加市立松原小学校

学びの積み重なり ～自然教室から感じたこと～

松原小学校 校長 中村哲也

2学期が始まり、子どもたちの元気な声と笑顔が学校に戻ってきました。その間、事故等の報告もなくそれぞれが有意義な日々を過ごすことができたことと思います。今年も「猛暑」を超える「酷暑」となり、気温が40℃以上を観測する地点もある記録的な暑さとなりました。また新型コロナウイルスの感染拡大も収束が見えず、むしろ拡大が懸念されている状況です。そのような中で5年生の松原っ子たちから感動させられたできごとがありました。

7月23日から2泊3日で奥日光へ自然教室に行ってきました。今年度も新型コロナウイルスの心配はありましたが、新しい行動様式にのっとなって3年ぶりの泊を伴う行事となりました。訪れた日光は、心配していた天候にも恵まれ、ハイキング等を行うには絶好のお天気でした。その中で本校の5年生児童のすばらしさをいくつも目にしました。私の感じた素晴らしさは帰校式の時にお話をしましたので今日は引率した先生方のお話をご紹介します。

- 1 食事係の仕事を他の役割とバッティングしてしまい、できなくなっていました。代わりの人を立てなくてはならなかったのですが、自ら「僕がやります。」と率先して立候補してくれました。いやな顔をせず一生懸命活動する姿に感心しました。また、変わってもらえた児童も「ありがとう」としっかりと伝えていました。とてもすがすがしい気持ちになりました。(E先生より)
- 2 入浴は友だちと入るのは初めてだったと思います。気分も高揚してついついおしゃべりしたくなってしまう場面です。しかし子どもたちは感染予防に気を付けながらおしゃべりを全くせず、洗い場も譲り合いながら静かに入浴していました。その後はニコニコと笑顔でジュースを飲んでいる姿が印象的でした。(S先生より)
- 3 全部で4回の食事の準備を行いました。初回は初めてですのうまくいかなひのは当然です。何とか準備できたのですが驚いたのは翌朝です。朝の集いからそのまま食堂に直行し、あわただしい中でも忘れ物もなくスムーズに配膳し、時間よりも5分も早く準備できました。他の児童たちを待っている間「仕事をやり遂げた。」「みんなのために責任を果たすことができた。」という自信に満ち、誇らしげでした。思わず先生方から自然と拍手が出ました。「次は調理スタッフの方にあいさつができる」と最高だね。」とアドバイスをもらい、自分たちのことだけでなく、お手伝いいただいているキッチンの方々にも気配りをすることができました。どんどんと成長できる子どもたちです。(S先生より)
- 4 帰校式を終えて解散後、何人もの児童が次々とやってきて「2泊3日の間ありがとうございました。」とあいさつとお札をしていった子どもたち。感動し涙が溢れました。(E先生より)
- 5 ハイキングで、自然の中を歩きながら子どもたちが話す一言一言に心温まりました。「こんなにたくさんの自然の中を歩けるなんて最高!!」「どこまででも歩いていきたいね。」「みんなと一緒にだと疲れないから不思議」またすれ違うハイカーの方々にも気持ちよくあいさつができるのは日頃から進んであいさつできる松原小の子どもたちだからと感じました。長い距離でも弱音を全く吐かず、楽しみながら歩き続ける姿に頼もしさを感じました。(A先生より)
- 6 ハイキング中にせまい栈道を1列で歩いていると、向かいから小さな女の子を連れた家族が通りかかりました。すると歩きやすい栈道をさっと降りて泥道を歩き出しました。おかげでその家族は歩きやすい栈道を進めました。子どもたちの自然な振る舞いに感動しました。(T先生より)

家族を離れ、友だちと共に初めての場所で正しいマナーを守り行うことは、当たり前でなかなか難しいものです。実際にハイキング中に大声で走り回る子どもがいたり、公共物にペットボトルを的あてとして遊んでいる子どもたちがいたり・・・。登山道の途中やバスの待合所で食事をしている非常識な学校もありました。(これは子どもたちの問題ではなく教師の問題ですね。)そのような中で生き生きと、まさに「清く正しく美しく」行動することができた5年生たちにとっても誇らしい気持ちになりました。普段できないことは、外に出てもできるはずがありません。学びが積み重なり確実に成長していること、そして保護者の皆様のご家庭での教育力の高さを感じた一日となりました。当日のお迎えも含めて心より感謝申し上げます。(自然教室の様子は本校ホームページでご覧いただけます。)

9月も全教職員一丸となり支援・指導を重ねてまいります。保護者の皆様、地域の皆様、引き続きのご支援・ご協力をお願いいたします。